

大藤小学校

全校でのじゃがいも・さつまいも栽培

たてわり活動の一環として、毎年行っている栽培活動。作業をしやすいように、5、6年生が事前準備を行い、種芋や苗を全校児童総出で植え付けました。全校で順番に水やりをしたり、草取りをしたりして、収穫までみんなで育てました。



すくすくと地面の下で育ったじゃがいも。ごろごろと出てくるじゃがいもに大喜びの子どもたちでした。



～心ぽかぽかプレゼント～

収穫したおいもを袋いっぱい詰めて、手紙を添えて、児童のおじいさん・おばあさんにプレゼントしました。とても喜んでもらうことができ、天ぷらなどいろいろな料理にしてふるまってもらったそうです。

10月にはサツマイモの収穫を行いました。自分たちの班の畑を掘り返しながら、みんなで一生懸命探しました。とても大きないもや不思議な形のいもなど、色々な気づきのある時間でした。

JA フルーツ山梨 果物教室（5年）



JAの方の協力を得て、果物教室を行いました。山梨で果物作りが盛んな理由や果物が持つパワーについて知り、これからの食生活に、積極的に果物を取り入れていこうという気持ちが高まりました。



たくさん実りました！



まずは土作りから...



生活科・家庭科・総合的な学習の時間など

5年生は、総合的な学習の時間に、バケツ稲を栽培しました。脱穀やもみすり、精米を手作業で行うことで、普段食べているお米のありがたさを感じることができました。

2年生は、生活科の授業で大根やブロッコリー、トマトなどの野菜を育てました。成長を観察しながら様々なことを発見しました。水やりや草とりをがんばって育てた野菜は、何度か収穫することができ、大事に持ち帰っておうちの方と一緒に味わったり、他学年にプレゼントしたりしました。

6年生は、調理実習で野菜炒めとジャーマンポテトを作りました。少人数であることを大いに生かして、1人1台調理台を丸々使って、広々と調理しました。手際も良く、食材へ感謝するとともに、味わって食べていました。

全校で取り組む朝の歌で、「わたしは『とうふ』です」を歌いました。歌詞に出てくる料理だけではなく、他にはどんなとうふ料理があるのか考えながら、楽しく歌いました。

